

平成28年5月30日時点
北陸地方整備局

公表水系一覧

北陸地方整備局

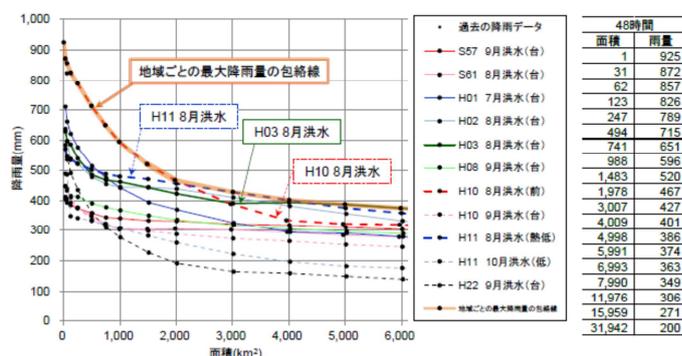
水系名	閲覧場所		HPアドレス
阿賀野川水系			
信濃川水系	北陸地方整備局 河川部	新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1	http://www.hrr.mlit.go.jp/
関川水系			

事務所

水系名	閲覧場所		HPアドレス
阿賀野川水系	阿賀野川河川事務所 調査課	新潟県新潟市秋葉区南町14番28号	http://www.hrr.mlit.go.jp/agano/index.html
	阿賀川河川事務所 工務課	福島県会津若松市表町2-70	http://www.hrr.mlit.go.jp/agagawa/agagawa/
信濃川水系	信濃川下流河川事務所 調査設計課	新潟県新潟市中央区文京町14-13	http://www.hrr.mlit.go.jp/shinaga/index.html
	信濃川河川事務所 調査課	新潟県長岡市信濃1丁目5番30号	http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/bousai/hanran/index.html
	千曲川河川事務所 防災情報課	長野県長野市鶴賀字峰村74	http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/
関川水系	高田河川国道事務所 調査課	新潟県上越市南新町3番56号	http://www.hrr.mlit.go.jp/takada/index.html



図-1 想定最大規模降雨に関する地域区分



参考図 2-2 地域ごとの最大降雨量に関する解析と包絡線の作成 (イメージ)

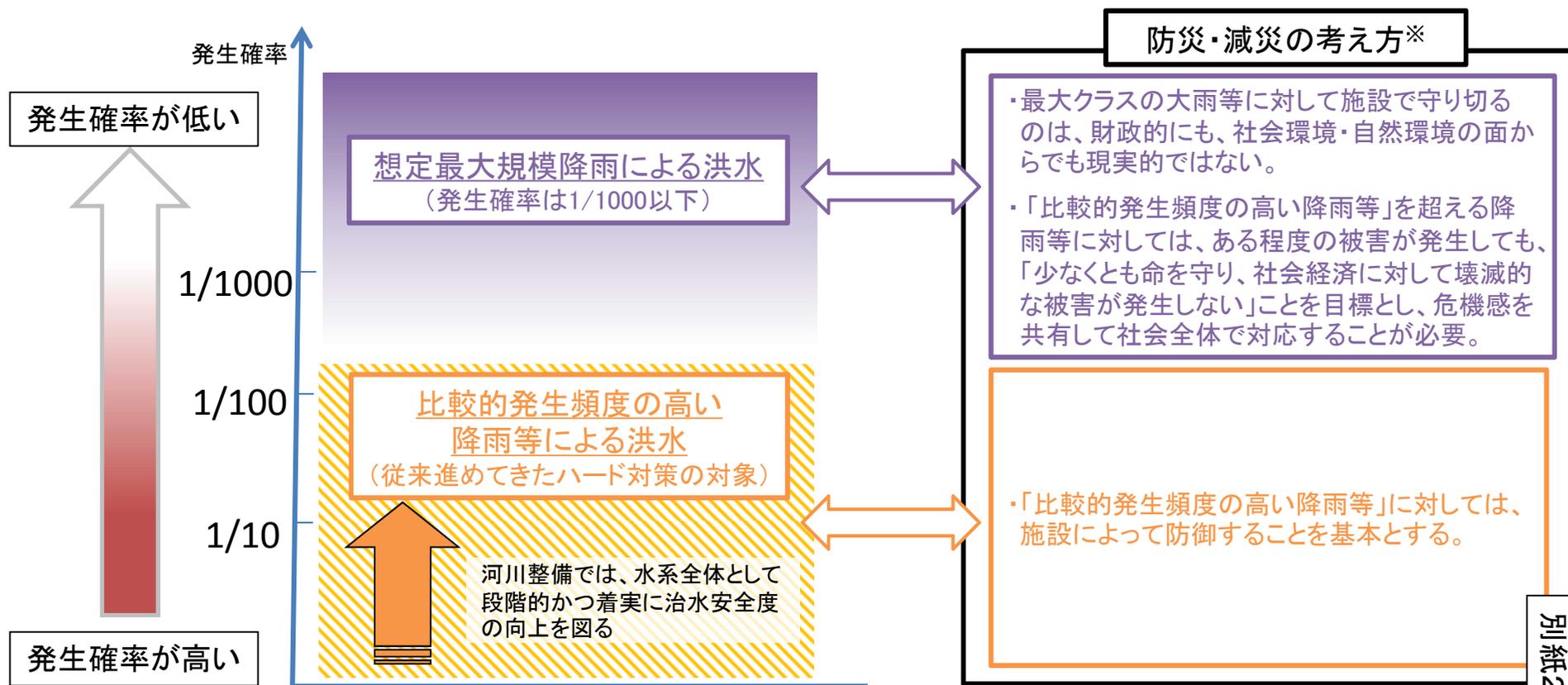
降雨の特性が似ている 15 の地域

地域ごとに観測された最大の降雨

想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域の見直しについて（平成28年5月）

- 今回の洪水浸水想定区域の見直しは、平成27年に水防法が改正されたことを受け、従来公表してきた洪水浸水想定区域について、想定最大規模の降雨によるものへ拡充するものです。
- こうした河川管理施設の計画規模を上回るような洪水に対しては、従来行ってきたハード対策と併せ、避難等のソフト対策の実施が更に重要となります。少なくとも命を守り、社会経済に対して壊滅的な被害が発生させない「減災」の観点で社会全体として取り組んでいくことが重要です。
- なお、信濃川河川事務所では、去年の関東・東北豪雨の状況等も踏まえ、「信濃川中流及び魚野川大規模氾濫に関する減災対策協議会」を設置し、流域の関係機関と減災のための目標を共有した上で、対策に取り組んでいきます。詳しくは下記URLよりご確認ください。

http://www.hrr.mlit.go.jp/shinano/shinanogawa_info/gensai/index.html



※「新たなステージに対応した防災・減災のあり方」(国土交通省、平成27年1月)より抜粋